

市民講座（全7講座）

■講座 No.1 プレイバックシアター：即興劇で学ぶコミュニケーション

会場：4号館1階 4102講義室（8/20），2号館2階2208講義室（8/27，8/28）

回	日 時	内 容	講 師	定員・対象者	備 考
1	8月20日（土） 10:00～16:00 （昼休憩1時間）	●プレイバックシアターの基本 即興劇を演じるために必要なウォームアップエクササイズとして、ゲームなどを行います。続いて、簡単なストーリーを即興で演じる練習をします。参加者ができる範囲で少しずつ進めていきます。	県立広島大学保健福祉学部 作業療法学科 教授 吉川 ひろみ 他	定員：25名 対象者 語る、演じる、観るというコミュニケーションに興味のある人	動きやすい靴と服装でお越しく ださい 昼食は各自 ご持参くだ さい ※構内の売 店食堂等が 休みのため
2	8月27日（土） 10:00～16:00 （昼休憩1時間）	●さまざまな表現手法 日常の出来事やその時に湧き起こる気持ちを、声と身体を使って表現する練習をします。相手の動きに合わせて自分も動いたり、相手の表現に対して即座に呼応して表現を返したりします。			
3	8月28日（日） 10:00～16:00 （昼休憩1時間）	●語られたストーリーからの学び 具体的な日常経験をストーリーとして語ったり、即興劇として演じたりします。最後に、プレイバックシアターがどの分野でどのように活用されているかを学び、今後どのような場面で生かすことができるかを考えます。			

■講座 No.2 子どもたちへの地域での発達支援

会場：1号館1階1101大講義室

回	日 時	内 容	講 師	定員・対象者
1	7月1日（金） 19:00～20:30	●発達外来からのメッセージ 附属診療センターの発達外来の実践から見てきた子どもの発達支援についてお話しします。	県立広島大学保健福祉学部 作業療法学科 教授 林 優子	定員：100名 ※駐車場の台数に限りがありますのでご注意ください 乗り合わせる・公共交通機関の使用などのご協力をお願いします
2	7月8日（金） 19:00～20:30	●子どもたちへの発達支援を振り返る 日頃実践している子供たちへの発達支援をプレイバックシアターという手法を用いて振り返ります。語ることを通して次の実践へのヒントが見えてきます。	県立広島大学保健福祉学部 作業療法学科 准教授 古山 千佳子	
3	8月26日（金） 19:00～20:30	●学校における支援 子ども達が多く時間を過ごす学校をテーマに、三原市における特別支援教育の概要、就学相談、学校支援についてお話しします。	県立広島大学保健福祉学部 作業療法学科 助 教 山西 葉子	対象者 子どもの発達支援に関わる 医療・保健・福祉・教育関係者及び保護者
4	9月2日（金） 19:00～20:30	●メンタルヘルス 思春期から青年期はこころの健康を保つためにはとても重要な時期になります。生涯にわたる、こころの健康づくりを中心にお話しします。	県立広島大学保健福祉学部 作業療法学科 助 教 西村 玲子	

■講座 No.3 園芸福祉入門！

会場：2号館1階2101講義室（11/3）

※11/6の集合場所については1回目の講座の終了時にお伝えします

回	日 時	内 容	講 師	定員・対象者
1	11月3日（木）祝 13:00～14:30	●園芸福祉入門 植物を育てることは、人の心身や社会に多くの効果をもたらします。初回は園芸福祉の基本的な考え方を解説します。	県立広島大学 名誉教授 大塚 彰 県立広島大学保健福祉学部 人間福祉学科 准教授 永野 なおみ	定員：10～20名 対象者 どなたでも
2	11月6日（日） 13:00～完成まで	●花を植えてみましょう 参加者各自で、寄せ植えを作ります。ペットボトルや不要の日用品なども使って、好みの作品を作りましょう。 ※2回目は、汚れてもよい動きやすい服装・靴でご参加下さい。軍手、移植ごて、作品を持ち帰るための大きめの袋などをご持参下さい。花苗等はこちらで用意します。		

■講座 No.4 “いい感じ”の自分とこころの健康づくり

会場：4号館1階4102講義室

回	日 時	内 容	講 師	定員・対象者
1	9月14日(水) 19:00~20:30	●こころの健康と元気行動回復プラン こころの健康をケア・マネジメントする方法の1つとして元気行動回復プランをご紹介します。	県立広島大学保健福祉学部 作業療法学科 助 教 西村 玲子	定員：15名 対象者 こころの健康に関心のある方、元気回復行動プラン(WRAP)に興味がある方、主に一般の方を対象としています ※考えることや参加者との交流が多くなりますが、気軽にご参加ください
2	9月28日(水) 19:00~20:30	●“いい感じ”の自分と元気に役立つ道具箱 “いい感じ”の自分とは?、自分の元気に役立つ道具は何か?を考えます。		
3	10月12日(水) 19:00~20:30	●“いい感じ”の自分でいるために “いい感じ”の自分とそのためのプランについて考えます。		
4	10月28日(金) 19:00~20:30	●サインに気づく “いい感じ”に乱れを生じさせるかもしれない状況や出来事、サインについて考えます。		
5	11月18日(金) 19:00~20:30	●“いい感じ”の自分ためのケアとマネジメント “いい感じ”の自分とそれを保つ方法は人により異なります。自分のためのプランを考えます。		

■講座 No.5 英語学習への誘い

会場：1号館3階1326講義室

回	日 時	内 容	講 師	定員・対象者
1	8月22日(月) 13:30~14:30	●「チャーリーとチョコレート工場」 物語を使って英語を読む楽しさを感じましょう。	県立広島大学保健福祉学部 看護学科 教 授 本岡 直子	定員：40名 ※駐車場の台数に限りがありますのでご注意ください 乗り合わせる・公共交通機関の使用などのご協力をお願いいたします 対象者 中学校卒業程度の英語力
2	8月23日(火) 13:30~15:00	●英語ニュースにチャレンジ 英語ニュースを使ってリスニングの訓練をしましょう。	県立広島大学保健福祉学部 理学療法学科 准教授 高島 裕臣	

■講座 No.6 心の健康を考えよう

会場：4号館1階4103講義室

回	日 時	内 容	講 師	定員・対象者	備 考
1	7月23日(土) 10:00~12:00	●心の健康対策 基礎 心の健康について、心の健康づくりの提案について講義したいと思います。また、看護師がどのように心の健康について考え、実践しているでしょうか。何か心の健康のヒントになればいいなと思います。	県立広島大学保健福祉学部 看護学科 准教授 井上 誠 助 教 近藤 美也子	定員：20名 対象者 心の健康に興味のある方	3回目は小学生でも受講しやすいように工夫します
2	8月6日(土) 10:00~12:00	●心の健康対策 検討 精神科・看護師による心の健康対策について皆さんで考えてみたいと思います。精神科・看護師と一緒に心の健康について考えてみたいと思います。皆様が少しでも前向きに考えることができればいいなと思っています。			
3	8月20日(土) 10:00~12:00	●心の健康対策 方法 心の健康対策 アロマ 他 簡単にできる心の健康対策について実践します。家庭で実践できる心の健康法について2、3点一緒にやってみてみたいと思います。心の健康を保つ工夫を伝授できればいいなと思っています。			

■講座 No.7 小さく産まれた赤ちゃんの発達を知る

会場：4号館1階4101講義室

回	日 時	内 容	講 師	定員・対象者
1	7月23日(土) 10:00~12:00	●小さく産まれた赤ちゃんの発達を知る 本講座では、医学的治療を必要としない「小さく産まれた赤ちゃん」の幼児期までの「発達のお手伝いの方法」について解説致します。	県立広島大学保健福祉学部 理学療法学科 教 授 島谷 康司	定員：50名 対象者 赤ちゃんの発達に興味のある方



■講座 No.8 オンリーワン工作～自由に楽しく作ろう～

会場：3号館2階3203講義室(集合場所) 他

回	日時	内容	講師	定員・対象者	備考
1	7月27日(水) 10:00~12:00	●作るものを考えよう 自分が作りたいものとそれに必要な道具・材料を考えます。例えば、陶芸、木工、革細工、裁縫などができます。次回までに各自で材料を準備します。	県立広島大学保健福祉学部 作業療法学科 講師 高木 雅之	定員：30名 ※駐車場の台数に 限りがありますので ご注意ください 乗り合わせる・公共 交通機関の使用など のご協力をお願い します 対象者 幼児・小学生 ※保護者同伴可	連続受講をお 勧めします 毎回3号館2 階 3203 講 義室が集合場 所となります
2	8月3日(水) 10:00~12:00	●作り始めよう 各自が準備してきた材料を使って、工作を始めます。			
3	8月10日(水) 10:00~12:00	●続きを作ろう 前回の工作の続きを行います。1つ目の作品が完成した人は次の作品に挑戦します。			
4	8月17日(水) 10:00~12:00	●完成させよう 前回の工作の続きを行い、作品を完成させます。			
5	8月24日(水) 10:00~12:00	●発表しよう 作ったものを発表します。			

■講座 No.9 高校生のためのプレマプレパパ教室

会場：4号館3階4320講義室(集合場所) 他

回	日時	内容	講師	定員・対象者	備考
1	7月23日(土) 9:45~12:00	①命の誕生を学びましょう ヒトの命の誕生について講義・映像等を通して学びます。 ②赤ちゃんについて学びましょう 赤ちゃんの特徴について学びます。 ③育児疑似体験をしましょう 赤ちゃんの人形を使って育児疑似体験をしてみます。	県立広島大学保健福祉学部 看護学科 准教授 日高 陵好 助手 伊藤 良子	定員：15名 程度 対象者 高校生 ※申込期限 7/21(木)	動きやすい 服装でお越 しく下さい 毎回4号館3 階 4320 講 義室が集合場 所となります
2	7月24日(日) 9:45~12:00	④赤ちゃんって？育児って？触れ合い体験をしましょう 実際に育児とはどういうことか、お母さんやお父さんと赤ちゃんに触れ合 って学びます。			

■講座 No.10 おもしろぶつり実験

会場：2号館4階2415講義室(8/19), 2408講義室(8/23)

回	日時	内容	講師	定員・対象者
1	8月19日(金) 14:00~15:30	●浮力の不思議 ばねばかりやウキをつくって空気と水の浮力を調べましょう。浮力を使っ てたまごや合金の中身を調べる実験もしてみましょう。	県立広島大学生命環境学部 環境科学科 教授 加藤 一生 三原学術情報センター 講師 中村 悟	定員：20名 ※保護者除く
2	8月23日(火) 14:00~15:30	●からだの不思議 いのちの源：呼吸と血液循環という題でいくつかの実験をすると同時に、 自分のからだをよく観察し想像力を働かせます。	県立広島大学 名誉教授 岩谷 和夫 県立広島大学保健福祉学部 作業療法学科 教授 川原田 淳	対象者 小学校3~6年 ※保護者同伴可

■講座 No.1 1 “身体を動かす「筋肉」について知ろう”

会場：2号館3階2308講義室

回	日 時	内 容	講 師	定員・対象者	備 考
1	8月5日(金) 10:00~12:00	<p>●“筋肉”はどう働くの？</p> <p>身体にはたくさんの筋肉があり、それぞれに役割があります。今回は自分の筋肉がどのような時に働くかを学びましょう。</p> <p>※自分の身体（腕と足）の筋肉の動きを実際に観察します。手足を出しやすい服装でお越し下さい。なお、筋肉の動きを知るために電極（シール）を腕や足に貼りますが、痛みはありません。</p>	<p>県立広島大学保健福祉学部 作業療法学科 教授 森 大志</p>	<p>定員：15名</p> <p>対象者 小中学生 ※保護者同伴可 小学生低学年の方は可能な限り保護者同伴をお願いします</p>	<p>手足を出しやすい服装でお越し下さい</p>

■講座 No.1 2 13歳からの言語聴覚士入門

～きこえ・のみこみ・ことばの障害とそのリハビリテーションの基本を知ろう～

会場：4号館1階4103講義室

回	コマ	日 時	内 容	講 師	定員・対象者・備考
1	①	8月9日(火) 9:30~10:20	<p>●きこえ（聴覚）の障害とその対応</p> <p>きこえ（聴覚）の障害とそのリハビリテーションに携わる言語聴覚士のしごと内容、聴覚障害がある人への対応法の基本について学び、障害のある人もない人も快適に過ごせる方法について考えましょう。</p>	<p>県立広島大学保健福祉学部 コミュニケーション障害学科 准教授 長谷川 純 講 師 佐藤 紀代子</p>	<p>定員：30人程度（1コマ）</p> <p>対象者 中学生～高校の生徒・教員・保護者 ※3日間通して受講することが望ましいが、1日のみ・1コマのみの受講も可能</p>
	②	10:30~11:20	<p>●ことばの基盤について～音声学入門～</p> <p>話しことばの基盤となる音声学の基本について学びます。発音法など、外国語学習にも活かせる点が見つかるでしょう。</p>	<p>県立広島大学保健福祉学部 コミュニケーション障害学科 教授 吐師 道子</p>	
	③	11:30~12:20	<p>●発声・発音の障害とその対応</p> <p>発声・発音の障害、流暢性の障害（吃）とそのリハビリテーションに携わる言語聴覚士のしごと内容、それらの障害がある人への対応法の基本について学び、障害のある人もない人も快適に過ごせる方法について考えましょう。</p>	<p>県立広島大学保健福祉学部 コミュニケーション障害学科 教授 城本 修</p>	
2	①	8月10日(水) 9:30~10:20	<p>●食べる・飲み込む（摂食嚥下）機能の障害とその対応</p> <p>食べる・飲み込む（摂食嚥下）機能の障害とそのリハビリテーションに携わる言語聴覚士のしごと内容、摂食嚥下障害がある人への対応法の基本について学び、障害のある人もない人も快適に過ごせる方法について考えましょう。</p>	<p>県立広島大学保健福祉学部 コミュニケーション障害学科 教授 矢守 麻奈 助教 中村 文</p>	<p>定員：30人程度（1コマ）</p> <p>対象者 中学生～高校の生徒・教員・保護者 ※3日間通して受講することが望ましいが、1日のみ・1コマのみの受講も可能</p>
	②	10:30~11:20	<p>●ことばの基盤について～心理学入門～</p> <p>コミュニケーションの基盤となる学習・記憶などに関する心理学の基本について学びます。日々の生活や学習にも活かせる点が見つかるでしょう。</p>	<p>県立広島大学保健福祉学部 コミュニケーション障害学科 教授 伊集院 睦雄</p>	
	③	11:30~12:20	<p>●ことばの障害とその対応～こどもの場合を中心に～</p> <p>発達やことばに障害のあるこどもの支援を行う言語聴覚士のしごと内容を学び、障害のある人もない人も快適に過ごせる方法について考えましょう。</p>	<p>県立広島大学保健福祉学部 コミュニケーション障害学科 講 師 堀江 真由美</p>	
3	①	8月11日(木)祝 10:00~10:50	<p>●ことばの基盤について：脳を見る～脳科学入門～</p> <p>ことばを聴く・話す・読む・書く・・・その時脳のどの部分がどのように働いているのでしょうか。テレビにも登場するMRIなどの最新画像を解りやすく説明します。</p>	<p>県立広島大学保健福祉学部 コミュニケーション障害学科 教授 大西 英雄</p>	<p>定員：30人程度（1コマ）</p> <p>対象者 中学生～高校の生徒・教員・保護者 ※3日間通して受講することが望ましいが、1日のみ・1コマのみの受講も可能</p>
	②	11:00~11:50	<p>●ことばの障害とその対応～成人の場合を中心に～</p> <p>病気や事故などで脳を損傷すると、それまで難なくできていた、聴く・話す・読む・書くことが困難な「失語症」になる場合があります。実は複雑なことばのしくみや、失語症の方を支援する言語聴覚士の役割について、お話しします。</p>	<p>県立広島大学保健福祉学部 コミュニケーション障害学科 准教授 渡辺 眞澄 助教 津田 哲也</p>	

全講座の会場は、県立広島大学三原キャンパス（三原市学園町 1-1）の講義室にて開催いたします。

お申込み方法

先着順

事前申込制

受講料無料

I 下記の内容をご記入の上、E-mail ， FAX ， ハガキ ， 窓口（下記お申し込み・お問い合わせ先）のいずれかの方法でお申し込みください。※お電話でのお申し込みは受け付けておりません。

- ① 講座 No と 講座名
- ② 住 所（郵便番号含む）
- ③ 氏 名（ふりがな） ※受付時に確認させていただきますので必ずふりがなをお願いします。
- ④ 職 業（学生の方は学年）
- ⑤ 連絡先（TEL, FAX , 携帯電話番号, E-mail アドレス）

※複数人お申し込みの際には、受講希望者**全員**のお名前を記入し、住所、連絡先は代表者の方のみご記入ください。

●先着順で、定員になり次第、締め切らせていただきます。

なお、定員に達した場合に限り、受講できない方についてはお電話または E-mail でご連絡します。

また、大学ホームページ上へも締め切りになった講座については通知いたします。

●少人数の場合、開講しない場合がありますので、ご了承ください。

●お申し込みは、原則開催日の前日午前中までとさせていただきます。

●天候不良の場合はやもえず講座を中止する場合がありますのでご了承ください。

※講座中止の連絡通知ができない場合もございます。交通に支障をきたす天候の場合は、原則講座は中止となることがあります。

II 三原地域連携推進協議会のホームページ <http://www.mhr-cci.org/renkei/> から申し込めます。

お申込み・お問い合わせ先

〒723-0053 三原市学園町 1-1 県立広島大学 三原キャンパス内 三原シティカレッジ係

E-mail: mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp

FAX : (0848) 60-1134 TEL: 直通 (0848) 60-1200 代表 (0848) 60-1120

※お電話での申込み受付はしておりません。E-mail ， FAX ， ハガキ, 窓口でお申し込みください。